

収集センターからのお知らせです！！ 資源持ち去り禁止パトロール

和歌山市では、毎週水曜日の資源回収の日に、市民の皆さんがルールを守って分別した資源を、ごみ集積場所から無断で持ち去る行為が多発しています。

条例でも、この持ち去り行為は禁止されています。それに基づき早朝パトロールを実施していますが、後を絶たないのが現状です。

そのため、無断で持ち去られる前に収集車両でパトロールを兼ねた収集を行うことにしました。

実施は、平成26年2月からで、先取り収集を行ってから、いつも通り8時以降の収集も行います。

市民のみなさまには、後を絶たない資源の持ち去りを抑制するためにも、ルールを守り前日から出さずに当日の午前8時までの排出を改めてお願いするとともに、ご理解とご協力をお願いいたします。

北事務所 TEL 471-1503 西事務所 TEL 453-0253

《環境政策課からのお知らせ》

微小粒子状物質（PM2.5）を常時監視しています

- PM2.5とは、大気中に浮かんでいるとても小さな粒のことです。小さいので肺の奥深くまで入りやすく、たくさん吸い込むと人体への影響が心配されています。
- 市では自動測定機を市内6ヶ所に設置し、PM2.5を24時間測定しています。結果は市ホームページなどで公表しています。数値が高い場合、防災行政無線や市ホームページなどで注意喚起（お知らせ）いたします。
- 注意喚起が発令された場合は、次のことを心がけてください。
 - ・屋外での長時間の激しい運動を避ける
 - ・外出時はマスクを着用する
 - ・洗濯物は、出来るだけ屋内に干す
 - ・部屋の換気は必要最小限にする
 - ・ぜんそくや呼吸器系の持病のある方は、体調に応じてより慎重な行動を心がける

市内全域を対象に
防災行政無線や
市ホームページなどを
使って情報提供をします。

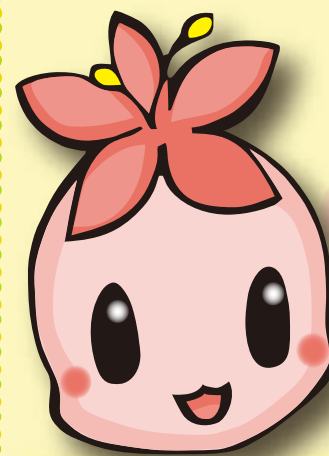
【問い合わせ】環境政策課 TEL：073-435-1114

★このお知らせは和歌山市一般廃棄物課が発行しています★

和歌山市の「ごみ」に関する情報は、リリクルネットにも掲載しています。

HP：<http://www.rerecle.net/>

リリクルネット



ごみについて考えよう！和歌山市のごみ情報紙

リリクル通信

平成26年2月 vol.9
和歌山市 環境事業部 一般廃棄物課

ふれあい収集が始まっています 申込随時受付中！！

集積場所に、ご自身でごみ出しをするのが、困難である方を対象にご自宅前まで、収集員が直接収集にうかがいます。お申し込み方法は、収集センター北事務所【TEL 471-1503】までお問い合わせ下さい。

【利用者の声】

- ・私は、《要介護度3》で自分でごみ出しをすることが出来ず、まわりの方に助けてもらうのが心苦しく、ごみ出しもあまりできていませんでした。今は分別についての意識も高まり、収集員さんから声をかけてくれるのが楽しみになっています。（本人）
- ・収集のときに、収集員の方から声がけをしてくれたり、分別について詳しく教えてもらえたりと環境について考えるきっかけとなり、今では、母（本人）から教わることもあるんですよ。（*^_^*）（家族）



【ヘルパーさんの声】

- ・自宅前まで収集に来てもらえるので、たいへん助かっています。

♥ 小型家電の分別収集にご協力いただきありがとうございます。♥



小型家電の分別収集で これだけ集まりました！！

（平成25年10月から12月分）

【総収集量】	約72,000Kg	※その中でも、特に、有用金属が多く含まれている
内訳 地区別回収	約66,000Kg	携帯電話・デジタルカメラ・パソコン等を
自己搬入	約6,000Kg	約4,200Kg 回収しました。



【H26年度回収スケジュール】

1月・7月：山口・和佐・中之島・小倉・川永・雑賀・野崎	4月・10月：芦原・有功・広瀬・貴志・高松・田野・雑賀崎・今福
2月・8月：松江・砂山・楠見・四箇郷・安原	5月・11月：城北・本町・紀伊・名草・木本・三田
3月・9月：雄湊・吹上・宮北・宮前・西脇・直川・和歌浦	6月・12月：西和佐・岡崎・新南・加太・湊・西山東・東山東・宮・大新

平成26年2月3日（月）から北事務所にも小型家電の持ち込みが出来るようになります！

引越しのため

粗大ごみ受付センターの電話番号【局番】が1月27日から
TEL 475-7890 に変わりました！！



平成25年11月19日(火)に **ごみ減量推進員発足会** を開催しました！

各地区から推薦された141名の方をごみ減量推進員（リクルリーダー、サブリーダー）に委嘱しました。
また、発足会には114名の推進員さんに出席頂きました。
この発足会の様子は、新聞やテレビでも取り上げられました。



委嘱式の様子

委嘱式では、**リクルも駆けつけました。**



勉強会の様子

委嘱式のあとは、勉強会を開き、ごみ減量ネットワーク代表の北井弘先生から、和歌

山市はごみが多くリサイクル率が低いこと、他市の推進員の活動状況や今後の活動方法についての講演をしていただきました。推進員のみなさんも熱心に話を聞いていました。

～市民の皆さんにお願い～

●発足会で実施したアンケートでは、やっていけるか不安を感じている推進員さんが多いので、市民の皆様一人ひとりのご理解とご協力をお願いします。

●また、各地区に最大4人の推進員を委嘱していますが、地区内のことを4人だけではやっていけないのが現状です。そこで、各地区の **リクルリーダー・サブリーダーのお手伝い** をしてくれる **「ごみ減量協力員（リクルメイト）」** を募集しています。メイトになって、リクルリーダー・サブリーダーと共に地域のみんなで力を合わせて目標を達成しましょう。

※活動を補佐するための **「ごみ減量協力員（リクルメイト）」** にご協力いただける方は、地区内のリクルリーダー・サブリーダーにお声掛けいただくか、一般廃棄物課までご連絡ください。



各地区で推進員の方々の活動が始まっています

★**今福地区**では、小型家電の分別収集日に立ち会うなど新しい施策に取り組んだり、資源持ち去りを抑制するため、資源物の持ち去り禁止看板を集積場所に設置したりと積極的に活動してくれています。

リクルリーダーさんのお話では、「もっと推進員のことを住民の人達に知ってもらい、長く活動出来れば」と話してくれました。

★**楠見地区**では、地域のイベントで、ごみ減量推進員について周知活動をしてくれました。住民の皆さんも話をきいてくれていました。

「サブリーダーやメイトとの連携が大事じゃないかと思う、難しいこともあるが頑張っていきたい」と話してくれました。

※左の写真は自作のパネルを使用して、説明を行っているところです。

リクルリーダー、サブリーダー、メイトさんはこの腕章をつけて活動に励んでくれます♪



***ごみ減量推進員とは？**

平成23年11月に策定した「ごみ処理基本計画」の中で、

「10年間で1人1日当たりのごみ排出量30%削減を目指す」

1人1日当たりのごみ排出量
1,075g → 775g

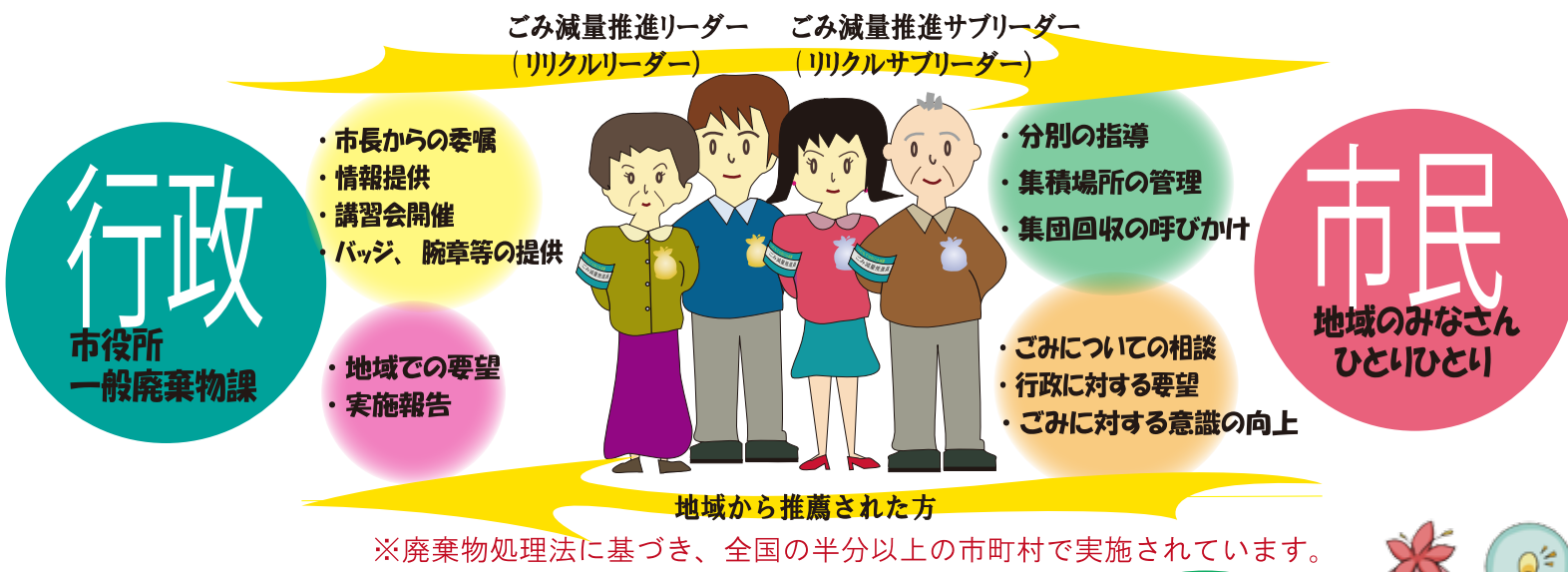
という目標を掲げました。

この目標を推進していくための具体的にごみ減量への取り組みのひとつとして、「ごみ減量推進員制度」を導入しました。各連合会長の推薦により地域の市民の中でもごみ減量や資源分別などに意欲的な方をリクルリーダー・サブリーダーとして委嘱し、地域におけるごみ減量のエキスパート、市民と行政とのパイプ役として活躍してもらうものです。

***どんな活動をするの？**

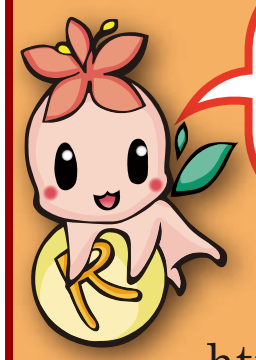
- ・排出場所でのごみ出しの状況確認や指導
 - ・地区内のごみ問題の相談
 - ・地域の皆さんへの啓発活動
- 市民のごみに対する意識が向上し、ごみの減量に繋がる
市の施策が市民に知ってもらいやすくなる
市民からの意見等が行政に届きやすくなる

市民、リクルリーダー・サブリーダー・メイト、行政の3者が協働して、私たちの和歌山市をごみの少ない清潔で住みよい町にしましょう！！



ごみ減量推進員は、日常のごみ問題について地域の皆さんと共に考え、清潔で快適な生活のために3Rを推進し、**地域の代表として活躍されます。**
市民の皆さん一人ひとりのご協力とご理解が必要となります。
力を合わせてごみの減量に取り組みましょう！

仲を取り持つ
パイプ役
なんですね♪



いよいよリクルネットが始まるよ！ごみの名前を入れると、分別方法や出し方が分かるよ♪
もちろん、リクルのページもあるよ (*^_^*)
是非、遊びにきてね★☆☆

リクルネット

<http://www.rerecle.net/>

